

宮原小学校 農作業体験学習を実施 ～「有田みかん」の摘果を体験～

市では、地域の基幹産業である「みかん栽培」への理解と関心を深めることを目的に、市内小学校の児童を対象とした農作業体験学習を年2回実施しています。

この取り組みは、児童がふるさとの農業に親しみを持ち、身近な産業としての農業について学ぶ機会として、平成13年度から継続して行われています。

今回は、宮原小学校の児童が、地元の農業士の指導のもと、「みかんの摘果作業」を体験します。摘果は、余分な実を間引いて果実の品質を高めるための重要な工程のひとつです。児童たちは、実際に樹に触れながら、みかんづくりの難しさや奥深さに直接ふれる貴重な体験を通じて、地域農業の価値や食の大切さを学びます。

なお、秋（11月）には、収穫期を迎えた有田みかんの「収穫体験学習」も予定しています。

日時：令和8年7月1日（水）午前9時30分～10時15分

※雨天時は7月10日（金）に延期します。

対象：宮原小学校3年生 児童21名（小林真人 校長）

主催：有田市農業士会（会長 上野山和広）

共催：有田振興局農業水産振興課、有田市有田みかん課

----- この件に関するお問い合わせ先 -----

〒649-0392 和歌山県有田市箕島50
有田市役所 経済部 有田みかん課 担当：福田
TEL：0737-22-3635 FAX：0737-83-3108
e-mail：aridamikan@city.arida.lg.jp